

子育て

離乳食講習会 すくすく赤ちゃん教室

離乳食の悩みや不安を一緒に解消しましょう!

日時 7月7日(水) 13時30分~15時


場所 区役所2階 集団検診室

対象 月齢5~7か月の赤ちゃんと保護者

※次回は8月6日(金)開催予定です

問合せ 保健福祉課 (保健衛生・子育て支援)
☎ 6576-9882 FAX 6572-9514

新型コロナウイルス感染症 拡大防止のための 避難について



これから本格的に台風が到来する時期を迎えます。新型コロナウイルスの感染が懸念される中、避難所においても3密(密閉、密集、密接)を避ける必要があります。自宅で安全が確保できる場合(在宅避難)は、感染リスクを負ってまで避難所へ行く必要はありません。また、自宅以外でも、親戚や知人宅、ホテル等への避難も事前にご検討ください。感染リスクを減らすため、避難所以外への分散避難にご協力をお願いします。

問合せ 協働まちづくり推進課 (安全・安心)
☎ 6576-9881 FAX 6572-9512

八幡屋公園のジャカラング

世界三大花木のひとつジャカラングは「紫雲木」の和名を持つ、日本では見る機会の少ない貴重な花木です。見ごろは6月中旬から下旬にかけて青紫色の花が公園を彩ります。今後、100本をめざして植栽していく予定です。開花期間中の6月12日(土)、6月19日(土) 10時~15時(※雨天中止)には、ジャカラングの写真や種の展示などを駅前広場にて予定していますので、ぜひお越しください。



問合せ 八幡屋スポーツパークセンター
☎ 6576-3460

愚痴も、弱音も、お気軽に! 子育てのこと、なんでも相談してください。

妊娠中の不安から、子育て中の悩みまで、安心して相談できる場があります。



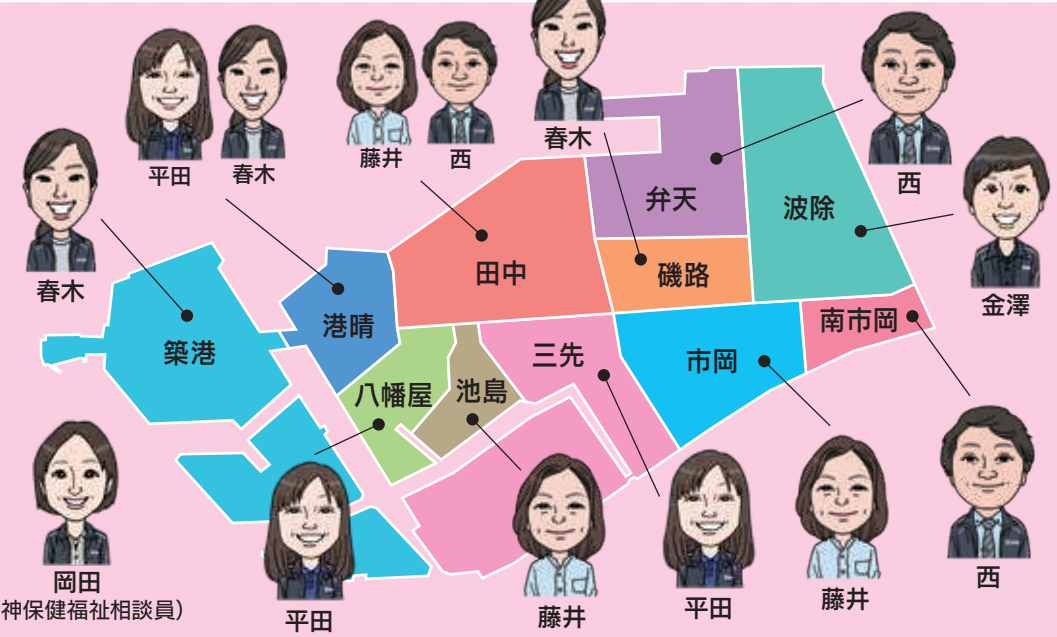
初めての出産が不安... おっぱい足りてるのかな? アレルギー・アトピーの子の食事って? 幼稚園・保育所に行かせるには、どうすれば? 叱り方がわからない うちの子の発達、ほかの子と違うのかな... 落ち着きがなくて心配 友達と仲良く遊べない...

あなたの地域の担当保健師がお話を伺います!

妊娠や出産・子育てにまつわる相談に応じます。地域の担当保健師が子育て支援室と連携し、家庭訪問や面接・電話による相談等で継続的にご家族全員を支援します。また、相談内容に応じて必要な専門機関におつなぎします。まずは下記までお電話ください。

港区保健福祉センターでは、地区担当保健師との顔の見える関係づくりと家族ぐるみの支援を継続的に実施する取組(大阪市版ネウボラ)を推進しています。

→「ネウボラ」とはフィンランド語で「アドバイスする場所」という意味で、同国における妊娠期から子育て期に至るまでの切れ目のない支援制度とそのため地域の拠点そのものを指します。



問合せ 保健福祉課 (地域保健活動) 3階33番窓口 ☎ 6576-9968 FAX 6572-9514 ※月~金曜日9時~17時30分(祝日・年末年始は除く) プライバシー厳守・相談無料

専門の担当者へのご相談はこちら!

栄養士が、妊婦や子どもの食事、乳幼児健診の内容等の相談に応じます。

問合せ 保健福祉課 (保健衛生) ☎ 6576-9882 FAX 6572-9514
3階34番窓口 ※月~金曜日9時~17時30分(祝日・年末年始は除く)

家庭児童相談員・保育士・保健師・保育コンシェルジュ・ひとり親支援の専門スタッフが相談に応じます。

問合せ 保健福祉課 (子育て支援室) ☎ 6572-9844 FAX 6572-9514
3階32番窓口 ※月~金曜日9時~17時30分(祝日・年末年始は除く)
子育て相談メール minato-kosodate@city.osaka.lg.jp

読者ひろば 港区民まるまる調査

3名様 金の夕陽ソーセージ引換券

※区役所での引換となります

7つの港区のウリ(みなトクモンのたまご)を使った港区自慢のオリジナル商品『みなトクモン』。そのみなトクモンに2020年に登録された『金の夕陽ソーセージ』。世界食肉博覧会で金賞を受賞した逸品のイベリコ豚ソーセージです。焼きあがりの色合いはダイヤモンドポイントの夕陽のよう♪

取扱店舗 肉を喰らえワインを浴びるフィオーレクッチーナ(波除3-3-10)
☎ 7492-6605

営業時間 11時30分~15時(台湾まぜそば専門店) / 15時~24時(フィオーレクッチーナ)

休業日 日曜(台湾まぜそば専門店のみ) **販売価格** 金の夕陽ソーセージ 5本入り 1,058円(税込)
※ネット販売は3パックセット 3,980円(税込・送料込)

応募方法 ハガキ又はメールにて【必要事項】(3頁下部参照)と上記の「港区民まるまる調査」の次回のテーマ「あなたの好きな穴場スポットは? (写真またはイラスト付)」を記入し、ご応募ください。6月10日(木)消印有効
〒552-8510(住所不要) 区役所総務課(にぎわい創出・産業振興)迄 ✉ minato-koho@city.osaka.lg.jp

5月号の調査結果『私の港区思い出ストーリー』

- 亡主人と私、長女0才の時にこの港区に引っ越し、初めての団地生活が始まりました。近くに八幡屋商店街、見本市後の八幡屋公園、子育てにはとても便利で3人の子どもの就職、結婚、人生の60年以上港区で過ごしました。今は出歩くことは少なくなりましたが、たくさんの人との出会いや、思い出がいっぱいつまった街です。(89歳・女性)
- 夫と初めてのデートは海遊館でした。結婚後、10年近く経ってからその海遊館の近くに住むことになるとは思いもしませんでした。港区は思い出と現実が合わさった所です。(54歳・女性)

他にもたくさんの「思い出」がありました!

問合せ 総務課(にぎわい創出・産業振興) ☎ 6576-9683

＜次号のお題＞
『あなたの好きな穴場スポットは?』
(写真またはイラスト付でお送りください)